

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	山口県
取組市町村名	周南市
取組の名称	平成28年度 野菜メニューコンクール
取組内容	<p>【目的】 第2次周南市食育推進計画に基づき、児童・生徒を対象に野菜や料理への興味関心を高めるとともに、共食の推進を図り、家庭での食育に結びつける</p> <p>【特色】 学校を通じて夏休みの課題として実施 審査は、周南市食育推進協賛事業者、食育推進市民会議委員、栄養教諭、教育委員会、市の管理栄養士及び保健師等による</p> <p>【対象】 市内の小・中学生</p> <p>【内容】 「家族と一緒に食べたい！いちおし！野菜メニュー」の募集 ①朝食野菜メニュー部門②よく噛む野菜メニュー部門③野菜デザートメニュー部門 ※3つの部門の中から、1つ選び応募</p> <p>【実施状況】 参加校37校 応募者2,071名</p> <p>【賞】 優秀20作品(内10作品は食育推進協賛事業者賞) 優良20作品</p> <p>【コンクール後、子供の食育の実践に結び付けるための取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入賞作品を掲載したレシピを市内の小・中学生全員に配付 ・入賞作品の中から給食賞を決定し、市内7か所の学校給食センターで提供 ・食育協賛事業者は各店舗等で入賞レシピを活用した取組を実施 ・食生活改善推進協議会は、入賞レシピを用いて子供料理教室等を開催

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	山口県
取組市町村名	山口県 山口健康福祉センター
取組の名称	「働き盛り世代の健康チェック」における減塩の啓発
取組内容	<p>山口健康福祉センター管内地域・職域連携推進協議会の共同保健事業として、山口市健康増進課、山口市食生活改善推進協議会、山口県健康づくりセンター、全国健康保険協会山口支部と連携し、「働き盛り世代の健康チェック」を開催し、減塩の啓発を行いました。</p> <p>○日 時：平成28年11月15日(火) 11:00～15:00 ○対象者：山口商工会議所会員及び一般（参加者35人） ○場 所：山口市商工会議所 ○内 容：働き盛り世代に健康づくりの取組を促すための健康チェック （体組成測定、ロコモチェック、塩分摂取量チェック、ストレスチェック等）</p> <p>1 食塩摂取量チェック 「塩分チェックシート(土橋卓也氏他 作成)」の合計点数によって、参加者が、一般に比べて食塩の摂取量が多いかどうかを評価し、どのような料理や食品から食塩を多く摂取しているか、食生活を振り返る機会にしました。</p> <p>2 塩分味覚チェック 食塩を含む濾紙を舌の上に乗せ、塩分濃度の薄いものから濃いものへと試していき、どの塩分濃度で塩味を感じるかをチェックしました。日ごろの味つけ等について気づきを促しました。</p> <p>3 塩分0.6%みそ汁の試飲 山口市食生活改善推進協議会員によるみそ汁試飲コーナーを設け、天然だしや野菜のうまみを生かした減塩の実践を促しました。</p> <p>4 汁物の塩分濃度の測定 山口市食生活改善推進協議会のコーナーで、参加者が家庭から持参した汁物の塩分を測定しました。</p> <p>5 減塩の啓発に関する展示 料理に含まれる食塩の量や、麺類の汁を飲む場合と残す場合との食塩の量の違い等について、フードモデルやタペストリーを展示し、減塩の具体的な方法について提案しました。</p> <p>6 減塩啓発リーフレットの配布 (1) 「元気っちゃ！やまぐち減塩ライフ」(山口県健康増進課作成) (2) 卓上用啓発リーフレット(山口県立大学看護栄養学部栄養学科実習生作成、山口</p>

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	山口県
取組市町村名	柳井市
取組の名称	「おいしい たのしい 元気やない」料理コンクール入賞作品の展示・調理試食体験
取組内容	<p>食育や野菜摂取への関心を高めるために、平成28年11月23日に開催された「柳井まつり」会場に於いて、平成28年度料理コンクール「野菜パワーで元気な1日を！」の入賞7作品及び健康づくり計画や食育に関するパネルやポスターの展示、入賞作品レシピ集、一口メモやおすすめレシピ等健康づくりに関するパンフレットを配布するなどして普及啓発を実施しました。</p> <p>また、体験コーナーでは、料理コンクール【小学生の部】の最優秀作品「はれるん焼き」の調理・試食体験を実施し、195人の参加がありました。比較的若い世代の参加が多く(乳幼児期24人、学童思春期42人、青壮年期76人、高齢期51人)、男性も54人(27.7%)と多くの参加がありました。調理が簡単なので、展示を見る目的で来場された人でも、結果的に体験される人が多くありました。</p> <p>《来場者の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> * オープンで焼く待ち時間(4～5分)の間に展示をよく見てもらうことができ、健康づくりや野菜摂取について関心を持っていただくことができました。 * 体験前、野菜嫌いな子どもの中にはあまり気が向かない様子の子もいましたが、体験後は苦手な野菜もおいしく食べられたと好評でした。 * 家でも作ってみたいという声が多く聞かれました。

